

医療機器安全ニュース

2019年9月 あおもり協立病院 医療安全管理

「えっ？リーク アラーム鳴らない??」

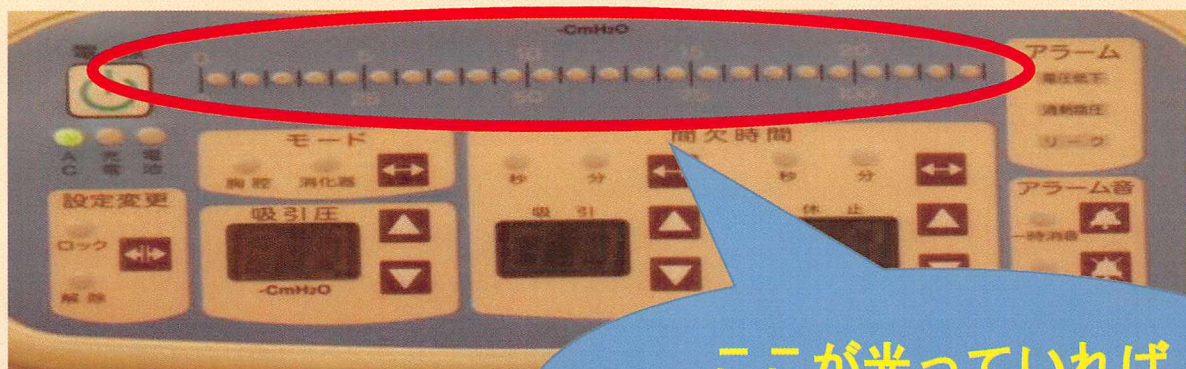
事例) 8/31 腸閉塞で入院された方。入院前にイレウス管挿入し、病棟に上がってきた。HAMA（低圧持続吸引器）吸引圧-10cmH₂O、吸引時間 50 秒、休止時間 10 秒の設定で吸引していた。

9/1 10:30 主治医が診察したところ、HAMA がきちんと作動していないのではないかと指摘あり。

確認してみると電源は入っていて、設定も正しかったが吸引圧を示す **ランプが光って**
いなかった。深夜帯からの申し送りの時点で HAMA 排液 40ml、ト-ルは 100ml。管内流出も認めた。その後主治医立会いの元、機械を変更し吸引圧を-15 へ上げて対応した。

解説) サーボドレインでは「**消化器モード**」で作動時、リーク状態での使用例が多いため、**リークアラームが作動しない設計**になっております。リークの有無の確認には吸引圧力表示バーグラフでの確認を行ってください。もしバーグラフの表示がない場合はリークしている可能性があるため、各接続部の確認、および機器の交換を検討して下さい

吸引圧力表示バーグラフ



ここが光っていれば
正常だよ(^_^)/